



サービス連合では、「組織人員50,000人」の達成に向け、2019～2020年度も「企業内」「関連企業」「未組織」「未加盟」の4つの分野で組織拡大に取り組んでいます。

その中で今回は、昨年4月に結成され、その後も活発な取り組みを続けているKNTグループ労働組合連合会の「ツーリストサービス北海道添乗員労働組合」の活動を紹介します。同じ産業で働く仲間の結集のため、さらなる組織拡大に向け、ともにがんばりましょう！

BE WIDE ORGANIZATION ～組織拡大取り組み事例～

ツーリストサービス北海道添乗員労働組合

結成とその後の取り組み

ツーリストサービス北海道添乗員労働組合（TDHU）は、2019年4月に結成された、KNTグループ労働組合連合会（KGU）加盟の新しい労働組合です。

その結成前の活動から結成大会開催に至るまで、そして結成後のさまざまな取り組みについてご紹介します。

1. 「ツーリストサービス北海道」という会社

ツーリストサービス北海道（TS北海道）は、1988年、近畿日本ツーリスト（KNT）の子会社であったツーリストサービス（当時。現在のツーリストエキスパーツの前身）の子会社として設立されました。当初は添乗員派遣部門と空港送迎部門のほか、商事部門を有していましたが、2008年のKNTグループ全体の組織改正によって商事部門がKNT本体へ移管（さらにその後部門独立して現在は別会社）され、今日に至っています。

この現体制ができあがった2008年に、同社スタッフ部門の従業員によるツーリストサービス北海道労働組合（TSHU）が結成され、現在も活動中です。しかし、同労組には添乗員は加入対象とはならず、添乗員のみによる労働組合もこの時点では立ち上がりませんでした。

2. 労組結成への機運

TDHU結成の立役者で、現在執行委員長を務める糸岡隆司さんがTS北海道に入社したのは2001年。糸岡さんは、この時点では労働組合を意識することとはなく、前述のとおり2008年にTSHUが立ち上がったときも、特に意識することはなかったといいます。

その糸岡さんが、自分たちの労働組合を立ち上げることを考え始めた直接のきっかけは、2017年の賃金制度の改正だったそうです。これは実質的な親会



糸岡委員長

社にあたる同じKNTグループの添乗員派遣会社・ツアーエキスパートの制度改正を後追いましたもので、必ずしも一律に賃金が下がるものではありませんでしたが、従業員から意見を聴取することもなく一方的に制度が変えられることへの不満を感じたといえます。

その後、現副委員長の小熊智子さんと現書記長の刈山友香さんが、先行して2008年に労組を結成していたツアーエキスパート添乗員労働組合（TDU）の渡辺委員長（当時）と、たまたま同じ団体の添乗で一緒に仕事をする場面がありました。そこで労組結成の機運が盛り上がり、TDUやKGUの赤井事務局長（近畿日本ツアー労働組合（KNTU）本部書記次長）、KNTU北海道本部の佐藤書記長（当時）も支援に入り、労組結成に向けた準備を進めていきました。

3. 結成活動の加速

そんな中、実際に労組結成へ向けての活動を加速する大きなきっかけとなったのが、2018年9月に発生した北海道胆振東部地震でした。このときは、胆振地方を中心に土砂崩れなどの被害が多数発生したほか、道内全域で大規模な停電が発生し、マスコミでも大きく報じられたのをご記憶の方も多いと思います。

この地震では、道内主要観光地が直接の被害を受けることはなく、停電復旧後は交通網もほどなく平常に戻りました。しかし、道内発・道内着ともに旅行客が大幅に減少し、TS北海道添乗員にとっては仕事が激減し、ひいては収入が減少する結果となりました。そのため、それまで中心になって動いていた執行部メンバー以外の添乗員の間でも、労組結成への機運が大きく盛り上がることになりました。これを受け、KGUの山口会長（KNTU本部委員長／サービス連合副会長）やTDUの村岡・田村両副委員長（当時）も現地へ直接支援に入り、組合規約を含めた議案書の作成や添乗員からの労組加入書面の取り付けなど、結成大会開催に向けての具体的な作業を進めていきました。

4. 結成大会開催

結成に向けた準備は順調に進み、ついに2019年4月18日、「ツアーサービス北海道添乗員労働組合」の結成大会が札幌市内で開催されました。当日は16名の代議員が出席し、KGU・山口会長のほか、サービス連合・後藤会長も駆けつけて激励の挨拶を行い、「結成趣意書」「組合規約」「活動方針」などが全会一致で採択され、糸岡委員長、中橋書記長ら12名の第1期執行部が選出されました。



結成大会に集まった代議員

これにより、組織人員78名の新労組が誕生し、KGUとして、またサービス連合としても組織の拡大がはかられ、ともにたたかう仲間となりました。



挨拶する糸岡委員長

予算案を提案する中橋書記長



5. 1期目の活動

労組を結成後は、執行部メンバーのスケジュールを調整し、今年1月までの間に5回の執行委員会を開催しました。昨年12月に実施されたサービス連合北海道地連のクリスマスパーティーにも2名が参加しています。

また、会社とも定期的な交渉をするようになりました。以前は添乗員が会社と公式に話す場が存在せず、ましてや添乗員が社長と話をする機会など皆無に等しい状態だったので、場が設けられたこと自体が進歩とはいえません。しかし、それにとどまらず、実際に話し合いをすることにより、諸々の会社制度とその運用の不備が明らかになりました。例えば、会社が何かのミスで従業員の給与振込額を間違えてしまった場合、以前はそれが一個人に対するミスなのか従業員全員に対するものなのかわからず、ミス自体に気づかないケースもありました。それが、組合員の情報を集約して労組として交渉することにより、状況を改善することができました。このほか、交渉の成果として、賃金決定プロセスの明確化、年休付与日数計算方の明確化、添乗業務範囲の明確化などが図られ、TDルーム（添乗員作業室）への内線電話設置やコンセント増設などの環境改善も実現することができました。

組織拡大の活動としては、新人添乗員に対して労組加入勧誘を行い、8人いた新人添乗員のうち、5人が加入しました。全員の加入とはなりませんでしたが、加入しなかった3人は別の会社を定年退職して年金をもらいながら働いているなど特殊な事情があり、加入しうる新人は実質全員加入しているといえます。

6. 第1回定期総会開催、そして2期目のはじまり

2020年1月20日、1期目の活動を受けてのTDHUとしての第1回定期大会を開催しました。この大会では、11名の代議員が出席し、第1期の活動総括案、第2期の活動方針案のほか、組合規約の改正議案も審議され、いずれも可決されました。組合規約の改正は、定期総会開催時期の変更のほか、組合費の値上げを含むものでしたが、活動の成果が評価され、組合員から反対意見が出ることはありませんでした。

また、糸岡委員長をはじめとする12人の新執行部（メンバーは第1期と同じだが一部役職変更あり）も選出されました。今後は、添乗稼働日数の増加や適切な時間管理などのさらなる労働条件・環境の改善、上部団体との連携強化やユニオンショップ協定締結などの組織強化を目指して、活動を推進していきます。



糸岡委員長の挨拶

大会の様子



第2期執行部のみなさん

『労働組合執行部入門』を改訂しました！



サービス連合ホームページ（会員ページ）に収納されているマニュアル『労働組合執行部入門』を改訂しました。主な改訂内容は、36協定関連での時間外上限規制設定や、年休5日間義務化などの法令改正に関するもので、付録の法令集も最新のものに更新しています。併せて一般組合員向けの『労働組合入門』も関連箇所を最新の内容に修正しました。

これらのマニュアルは、ホームページの会員トップページから「資料・情報」→「資料」→「強固な組織基盤の確立（組織強化・組織拡大）」と進むとダウンロードできます。各組合で印刷してご利用ください。

このほかの各種マニュアルも、法令の改正に合わせ、随時改訂していきます。

連合作成『労働組合ハンドブック』も活用を

連合（日本労働組合総連合会）では、組合運動における教育活動の材料として『労働組合ハンドブック』を作成しました。これは、主に新入組合員向けに主に「労働組合とは何か？」という基本から、連合をトップとする日本の労働団体の構成までを簡単に説明したA5版フルカラー20ページの冊子です。

現在、PDFファイルのサンプル版をサービス連合のホームページ（上記マニュアルと同じ場所）に収容していますが、これに各組合の組織名や組織構成、組合費などを書き加えることで、オリジナルのものが作成可能です。ご希望に応じカスタマイズしますので、ご希望の場合はサービス連合本部組織局までお気軽にご相談ください。



【求む！未組織情報】

同じ産業で働く従業員の
悩みごと・ご相談

募集中!



組織局は、労働組合のない企業を訪問し、人事担当者や従業員との面会をつうじて組合活動への理解を求める活動をしています。

サービス連合では、本部組織局を中心に、組合がない職場の悩みに関する相談の受付や、労働組合づくりに取り組んでいます。皆さんのお知り合いに、組合がなく、職場環境にお悩みの従業員の方がいらっしゃいましたら、ぜひ情報をお寄せください。サービス連合が快適な職場づくりをサポートします。

【情報提供窓口】

サービス連合本部組織局

sodan@net-stu.com

TEL：03-5919-3261

担当：木村・高橋